

企業最前線

BUSINESS FRONT LINE

株式会社明和製作所



100km/hまで出せるビッグスクーター「VECTRIX」

EV(電気自動車)事業で飛躍を

(株)明和製作所(福岡県糸島市)は、電動工具やバッテリー電源、油圧ポンプ駆動などに利用されるSRモーター、整流子モーターなどの設計・製造を主体に、アルミダイカスト製品や歯車の設計・製造などを手がけている。同社はEV事業として、電動バイクや小型四輪の販売、駆動装置の開発にも取り組んでおり、今後は同事業を収益の柱に育てる意向だ。

EV事業はバイク販売と駆動装置開発の両輪

同社は、マグネットや整流子を使わずに、高い耐久性と高速回転を実現したSRモーターを製品化する数少ないメーカーだ。中国からのレアアース(希土類)供給が問題となる中で、技術的にも注目を集めている。

リーマン・ショック後、企業の設備投資抑制の影響でモーターの受注が減少したが、この間にEV事業を立ち上げ、電動バイクの販売に乗り出した。電動バイクは、排気ガスが出ないだけでなく、従来のスクーターの4分の1程度の低燃費が特徴で、地球環境にやさしい乗り物だ。当初は50ccタイプの取り扱いが主流だったが、近時は250ccタイプのビッグスクーターもラインナップに加えた。

EV向け駆動装置の開発にも着手した。既存のモーター製造技術を活かし、福岡工業大学や西日本工業大学と連携してEV駆動に最適なSRモーターの省エネ性能向上の研究開発を行っており、経済産業省の「平成22年度戦略的基盤技術高度化支援事業」にも採択された。

通常のEV駆動装置のモーターには、レアアースを用いて作られる永久磁石が使用されているが、その供給不安からSRモーターの適用が待ち望まれている。EV普及の主力となる超小型車両の開発には中小ベンチャー企業が数多く参入しており、高性能な駆動装置へのニーズが増加しているのだ。

企業のエコイメージ向上

2010年5月、同社は九州運輸局管内で初めて「エコ通勤優良事業所」の認証を受けた。同認証は、国土交通省がエコ活動推進の一環として、エコ通勤に関する意識が高く、自主的・積極的に取り組みを推進する事業者を登録する制度だ。

この認証を受けるに当たり、同社ではノーマイカーデーの代わりに、従業員向けに電動バイクのレンタルや購入補助制度などを導入した。こうした取り組みはISO14001の環境報告書にも記載でき、企業のエコイメージを向上させるメリットがある。自ら率先して実践することで電動バイク販売を伸ばしたい考えだ。

EV事業を事業の柱に

一般企業の環境対策投資は、まだ始まったばかりだ。電動バイクの導入事例も決して多いとは言えないが、同社では今年中にも行政や大学と連携し、糸島・九大学研都市地区での小型EVレンタル事業を計画している。

(社)福岡県自動車整備商工組合(FAS)と連携することで福岡県内のサービスメンテナンス体制も整えた(現在24カ所)。今後は、50cc以下のバイクを使用する頻度の高い新聞配達業者や金融機関、デリバリー店舗などへの導入推進を図り、EV事業を新たな事業の柱として育てていく意向だ。

会社概要

商号	株式会社明和製作所
企業コード	800217145
所在地	福岡県糸島市志登130-1
代表	生野 岳志氏
電話	092-322-3111(代表)
設立	昭和42年9月
資本金	2184万円
事業内容	各種モーターの製造、電動バイク・小型EV販売
URL	http://www.meiwa-ss.co.jp